

豊後高田商工会議所 令和元年度 経営発達支援事業実績評価シート
 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること (8頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 景況調査アンケート	1	1	100.0%	A	B	通行量調査には一定の意義がある。行政機関とも相談して実現されたい。
(2) 中心商店街及び食と観光に関する業種へのヒアリング調査	1	1	100.0%	A		
(3) 通行量調査及び空き店舗調査	3	1	33.3%	C		

2. 経営状況の分析に関すること (9頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 経営分析件数	20	20	100.0%	A	A	よく工夫されている。ぜひ継続を。ロカベンの活用には感動しました。

3. 事業計画策定支援に関すること (9頁～11頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 計画策定事業所数	10	10	100.0%	A	B	セミナーについては、計画不足とコロナによる未達成。今後の計画策定、実行に期待する。一方参加者数は「C」とあるが、1回あたりの集客数は高い水準であるととらえ、総合評価は「B」とした。
(2) セミナー・相談会・研究会 開催数	9	3	33.3%	C		
(3) セミナー・相談会・研究会 参加者数	60	34	56.6%	C		
(4) 創業計画策定数	5	6	120.0%	A		

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること (11頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 対象事業者数	15	16	106.6%	A	B	(3)についてははしくみ作りの不十分さによるもの。次年度に期待する。 (2)については、巡回相談内容を工夫して達成を図るべき。
(2) 巡回相談回数	90	56	62.0%	C		
(3) ネットワーク相談会	4	0	0.0%	D		

5. 需要動向調査に関すること（12頁～13頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 実施回数	4	2	50.0%	C	B	回数については、計画の見直しにより効率化を図ったもので、大きなマイナス要因とはとらえなかった。サンプル数は今後回収方法を工夫して達成を目指すべき。
(2) サンプル数	240	192	80.0%	B		
(3) 事業所数	6	14	233.3%	A		

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（13頁～14頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 大分県産品求評商談会 出店支援数	5件	0件	0.0%	D	D	情報収集不足、計画不足による未達成。次年度は人材の増強、計画の見直しにより、達成に向けた大幅な体制改善が期待できる。
商談成約数	1件	0件	0.0%	D		
(2) イオン九州「大分うまいものマルシェ」出店支援数	5件	0件	0.0%	D		
商談成約数	1件	0件	0.0%	D		
(3) 試作品販売会 出店支援数	1件	1件	100.0%	A		
目標売上高	5万	0万	0.0%	D		
(4) 情報発信力向上勉強会 参加者数	20者					
情報発信企業数	5者					

II. 地域経済の活性化に資する取組

評価	コメント
B	地域の課題を関係者内で共有し、解決に向けた体制構築に対するコンセンサスを得たことを評価した。

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

評価	コメント
B	一部を除いて開催回数等のKPIも達成されており、現場での取り組みも熱心で成果も出ている点を評価した。

○総合評価

評価	コメント
B	数値目標、実態、共に概ね達成されたと評価。 体制も構築されつつあり偏りのある項目については次年度の改善に期待できる。

【評価の目安】

A：目標を達成することができた（100%以上） B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）

C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%） D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）